

令和2年12月16日

## 特定保健用食品制度（疾病リスク低減表示）に関する検討会の開催について

### 1. 趣旨

特定保健用食品の疾病リスク低減表示については、平成17年からカルシウム及び葉酸の基準を設定し、運用しているところである。一方で、その運用については、制度開始以降、これまで特段の見直しは行われてこなかった。

このため、消費者庁において「特定保健用食品制度（疾病リスク低減表示）に関する検討会」（以下「検討会」という。）を開催し、疾病リスク低減表示の今後の運用について諸外国の状況も踏まえつつ、専門家から幅広く意見を伺い、検討を行うこととする。

### 2. 委員

別紙のとおり。

### 3. 検討項目

- （1）疾病リスク低減表示の今後の運用について
- （2）その他

### 4. 検討方針及びスケジュール

特定保健用食品の疾病リスク低減表示の今後の運用について、制度設立の経緯や許可の状況、諸外国の状況等を参考に、健康の維持増進に寄与することが期待される食品を消費者がより適切に選択できるよう検討を行い、令和2年度末を目途に方向性を取りまとめる。

<問合せ先>

消費者庁食品表示企画課 石井、林

TEL 03-3507-9220（直通）

FAX 03-3507-9292

(別紙)

特定保健用食品制度（疾病リスク低減表示）に関する検討会 委員名簿

	いそ ひろやす 磯 博康	大阪大学大学院医学系研究科社会医学講座公衆衛生学 教授
	いわつき すずむ 岩月 進	公益社団法人日本薬剤師会 常務理事
	かみむら ゆうこ 神村 裕子	公益社団法人日本医師会 常任理事
	き ど やすひろ 木戸 康博	甲南女子大学医療栄養学部医療栄養学科 教授
◎	さ さ き さとし 佐々木 敏	東京大学大学院医学系研究科公共健康医学専攻社会予防疫学分野 教授
	すぎもと なおき 杉本 直樹	国立医薬品食品衛生研究所食品添加物部第二室長
	たけうち としえ 竹内 淑恵	法政大学経営学部 教授
	ち ば つよし 千葉 剛	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所国立健康・栄養研究 所食品保健機能研究部 部長
	てらもと さちゆき 寺本 祐之	公益社団法人日本通信販売協会 サプリメント部会
	ののうち さとみ 野々内 さとみ	全国地域婦人団体連絡協議会 理事
	もりた まき 森田 満樹	一般社団法人 Food Communication Compass 代表
	もろおか あゆみ 諸岡 歩	公益社団法人日本栄養士会 理事
	やじま てつや 矢島 鉄也	公益財団法人日本健康・栄養食品協会 理事長

(◎座長、五十音順、敬称略。肩書は令和2年12月16日現在)